

伝統的
手描京友禅技術を活かした新しいジュー
エリー・雑貨の製作
新分野で手描京友禅商品
の販路を開拓、拡大し職人技術の維持・継承を図る

富宏染工株式会社

取締役

藤井

友子さん



藤井 友子さん

平成26年度 採択事業

京都ならではの感性と美意識を大切に守る京手描友禅の染匠

花鳥風月を優美に表現し、気品ある華やかさをもつ京手描友禅は、江戸・元禄の頃に扇絵師・宮崎友禅斎の扇を描く技から発展し、京都の町に広まりました。白生地に糸目糊という糊を使って模様を描いて染めるため、隣り合う色が混ざらず絵画のような繊細な染め文様ができていくので、世界でもたいへん珍しいといわれる染色技法のひとつです。

京都には、長い年月の中で「きもの」という文化を人から人へ大切に伝えてきた伝統があります。また、その中で培われたものから新しいものを生み出す創造力も育まれてきました。そのため、きものには単なる装いの道具としてだけでなく、四季の移ろいに心を動かす細やかさ、喜びや遊び心をおしゃれで表現するしなやかさといった、京都ならではの感性と美意識が込められています。

富宏染工株式会社の藤井さんは、それらが息づくきもの楽しみや価値を現代に生きる女性に届けるため、染匠として京手描友禅に長年取り組んでいます。染匠とは、意匠の考案から染めの仕上げまでおよそ15に分かれた京手描友禅の工程を統括するいわばプロデューサーの役割のことです。工程の一つひとつにある職人の伝統の技を完成された美へと導いていくのが染匠の仕事です。



職人の作業風景

伝統製品の活用



商品のディスプレイ

京友禅の技法を駆使した2つのブランドを展開

多くの人の手により作られ、愛情をこめて代々受け継がれるきものには、人の思いという宝物が詰まっています。京都に受け継がれたそのような宝物を先人達にならない、富宏染工もまた未来へと伝えることに日々努めています。

代表を務める藤井寛さんが展開する「藤井寛のきもの」ブランドでは、皇室に御召しいただいた実績があるように、日本の伝統美を表現する優れたデザインと高いクオリティを有して製作される振袖・訪問着・附下・色留袖・色無地・染袋帯・子供用祝着などがあります。

また、取締役の藤井友子さんが手がけるブランドでは、本物の品格を持ちながら日常のおしゃれ着として着こなせるきものや和装小物を製作しており、手描友禅の技術をインテリア材へ転用した屏風・額・タペストリーをはじめ、袱紗・懐紙入れ・風呂敷・扇子・クッション・エコバック・メガネ入れ・化粧ポーチ・ブックカバーなどの雑貨類もプロデュースしています。

「京友禅を身近なものに」新たなブランド戦略を

「手描京友禅で自社工房をもつ事業者は弊社を含め1、2社まで減少している」と、藤井さんは業界を取り巻く状況を懸念します。富宏さんでは京友禅の担い手である職人として、多くは女性はその伝統を継承されています。結婚後も続けやすいという特徴のある仕事ではありますが、他の伝統工芸と同様に職人の高齢化や後継者不足が問題となっているそうです。

およそ15の工程を持ち、1つの工程でも職人が欠けてしまえば生産ができなくなってしまう手描友禅。後継者問題の背景には製品の需要減少があり、「京都の伝統工芸を守るために、友禅染の良さを広める事業が必要です。京友禅の技法を用いた染め物を、日常使いがし易い形で提供していきたい」と藤井さんは語ります。

そのため、これまでも手がけてきた雑貨類を主力に新規のブランドを展開するという内容で元気な地域づくり応援ファンドに採択されたこともあり、本物の手描友禅を用いたバッグやタンブラー、ジュエリーの開発を新たに進めてきました。中でも、バッグは経産省による「the wonder 500」（日本が誇るべき優れた地方産品をテーマに選出）に認定されるまでの高品質な仕上がりとなっています。

京都の伝統産業、京友禅を守り続けるための努力を絶やさずに

本事業を進めるに当たっては、4つのハードルがあると藤井さんは語ります。「製品をプロデュースする」「商品を認知してもらう」「販売ルートを探す」という3つのハードルに加えて、「伝統産業品である」ということ自体もまたハードルとなっています。

価格において敷居が高いとされる反面、大人の持ち物としてのクオリティの維持も必須であり、商品開発から販路開拓、売り場の選定までを1人でこなす藤井さんには、京友禅という伝統産業品であるがゆえの悩みが絶えずつきます。

「京都の伝統を守るためにも、今後はきもの市場を守ることも考えなければならない。今回の事業で扱う小物がそのためのステップになれば」と、これからの事業展開と伝統の継承に藤井さんはますます意欲を湧かせています。



事業概要

富宏染工株式会社

http://www.tomihiro-kyoto.com

代表者：代表取締役 藤井 寛

業種：京手描友禅着物製作および雑貨インテリア商材の製造・販売

創業：1956年4月 設立：1972年7月

住所：〒604-8215 京都市中京区蛸薬師新町西入不動町175-9

TEL：075-221-2743 FAX：075-252-4835